

発行日
令和5年11月6日(月)
発行責任
後志教育局
社会教育指導班
サポート企業募集
サポート企業等を募集
しています。
社教班：0136-23-1982
にお問合せください。

家庭教育サポート企業の取組① 茅沼建設工業株式会社 泊村 レンガによるアーチ橋

づくりの体験学習会

建設業界の魅力発見 泊小と神恵内小3・ 4年生の児童を対象 に体験学習を開催

9月26日(火)、泊村にある茅沼建設工業株式会社(草薙博昭代表取締役社長)が家庭教育サポート企業の「職場見学や体験」の取組としてレンガによるアーチ橋づくりの体験学習会を開催した。

子どもたちに建設業の魅力や建築の面白さを実感してもらうために同社が平成25年から実施している事業であり、今回で11回目となる。



職員の方たちの説明を受けながら力を合わせてアーチ橋づくりに取り組む小学生たち

当初は、地元の泊小学校のみを対象に行っていたが草薙氏が「近隣のまちの小学生にもアーチづくりの体験をしてもらい、建設業に少しでも興味をもってもらいたい」という思いから、神恵内村や共和町など近隣のまちの子どもたちにも無償で体験活動を提供している。草薙氏は「アーチづくりに限らずこれからも色々な分野で家庭教育をサポートしていきたい」と熱い思いを語った。10月上旬には、共和北辰小で同体験会を実施した。

家庭教育サポート企業の取組② 社会福祉法人

北海道福心会 真狩村

道教委主催事業「障害者の生涯 学習支援体制モデル構築事業」 の運営協力者として尽力

「わがまち食材をGet&Eat」 真狩村の様々な機関・団体が協力し て事業を実施、福心会も福祉の視点 から事業運営面をサポート

8月29日(火)、道教委(主管局、後志教育局)は後志管内真狩村で障害者の生涯学習支援体制モデル構築事業「わがまち食材をGet&Eat」を開催した。

本事業は、真狩村教育委員会、JAよついでい真狩支所、真狩村商工会、北海道真狩高等学校、真狩村社会福祉協議会、社会福祉法人北海道福心会が運営協力をした。

地元住民の方が年齢や性別、障害の有無に関わらず誰でも楽しく学べる事業として、地元野菜の収穫と調理活動が体験ができる学習プログラムを企画し、8名の参加

者を対象に事業を行った。参加者8名は特産のじゃがいもなどの収穫とじゃがいもピザづくりを楽しんだ。

家庭教育サポート企業である北海道福心会の佐々木剛施設長からは「運営者の皆さんが障害の特性に合わせ、様々な危険予測をし、大きな事故を防ぐことを意識して運営を行っていたことが素晴らしい」と語った。



運営協力者の中川さんの支援を受けて調理活動する参加者の方